

平成20年4月28日

各位

会社名 太陽化学株式会社  
代表者名 代表取締役社長 山崎長宏  
(コード番号 2902 名証第2部)  
問合せ先 財務部部長 荒木幹治  
(TEL 059-352-2379)

特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)において特別損失を計上することとなりましたので、その概要をお知らせいたします。それに伴い、平成19年11月19日の中間決算発表時に公表いたしました平成20年3月期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生とその内容

関係会社株式評価損

当社が間接的に保有する中国の連結子会社「太陽食品(天津)有限公司」の株式について、現状の収益状況と今後の見通しを勘案し、関係会社株式の評価損を特別損失として、個別決算に5億12百万円を計上する予定であります。

2. 平成20年3月期通期業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(1) 連結業績予想

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成19年11月19日発表)	35,800	1,400	1,400	850
今回修正予想(B)	35,271	1,283	1,047	493
増減額(B-A)	529	117	353	357
増減率(%)	1.5%	8.4%	25.2%	42.0%
前期実績(平成19年3月期)	34,701	1,623	1,625	915

(2) 個別業績予想

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成19年11月19日発表)	34,100	1,250	1,300	800
今回修正予想(B)	33,910	1,181	1,140	120
増減額(B-A)	190	69	160	680
増減率(%)	0.6%	5.5%	12.3%	85.0%
前期実績(平成19年3月期)	34,266	1,502	1,641	943

### (3) 修正の理由

**連結** 売上高は原油・原材料価格の高騰等に連動した販売価格上昇による消費低迷や、食品の安全に関連する事件などが影響し、352億71百万円と前回予想を5億29百万円下回る見込です。

損益面では、売上高が計画を下回ったこと及び原料価格の予想以上の高騰により、営業利益は12億83百万円と前回予想を1億17百万円下回り、経常利益は上記の影響に加えて、為替差損が発生した結果、10億47百万円と前回予想を3億53百万円下回る見込であります。

また、当期純利益は上記の影響に加えて、個別決算での税効果会計の適用上、当期末において繰延税金資産を取り崩したことに伴う法人税等調整額の計上等により、4億93百万円と前回予想を3億57百万円下回る見込であります。

なお、個別決算に計上する予定の関係会社株式の評価損は、既に連結損益に反映されているため、連結損益に与える影響はありません。

**個別** 上記連結で記載した内容と同理由により、売上高は339億10百万円と前回予想を1億90百万円下回る見込です。

営業利益は11億81百万円と前回予想を69百万円下回り、経常利益は11億40百万円と前回予想を1億60百万円下回る見込であります。また、当期純利益は関係会社「太陽食品（天津）有限公司」株式の評価損を特別損失に計上したことと、税効果会計の適用上、当期末において繰延税金資産を取り崩したことに伴う法人税等調整額の計上等により、1億20百万円と前回予想を6億80百万円下回る見込であります。

なお、期末配当金につきましては、平成19年11月19日の中間決算発表時に公表のとおり1株当たり8円を予定しております。

(注)業績予想につきましては、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上